



ストックフレームをベースに、ネオチョッパー的シルエットが与えられたこの一台。ここ最近の同店ならではのハイエンドな仕上がりがだ。

SELECTED CUSTOM MOTORCYCLE

ZEALOUS

文・写真=伊藤潤一郎 text&photographs by JUNICHIRO ITO

取材協力=セレクトッドカスタムモーターサイクル品川店 phone 03-6712-1805 <http://www.selected.co.jp>

ここ数年で熟成の域に達しつつある我が国のチョッパーシーン……。すべての部分でレベルUPが果たされ、あたかも栄華を誇っているような感を受ける今であるが、しかし、この先の未来を考えるとその『競争』も激化することが予想出来る。恐らく『サバイバル』の様相を呈してくるだろう。

その中で鍵となるのが『如何にプロならではの安定した仕事のクオリティー』を顧客に提示出来るか否か、という要素なのだが、本誌のバックナンバーを見る限りでも、ここに

紹介する一台を創り上げたセレクトッドは『生き残り』の条件を実直に果たしているショップの一つと言えるだろう。

実際にこのマシンを見てもフレーム無加工でありながら、高いクオリティーとセンスで仕上げられており、同店のクリエイターとしての『安定感』を知らしめている。常にハイレベルなチョッパーを継続して発表するこの姿勢はさすがだ。

聞けばこの一台を製作した期間は、わずか3ヶ月足らず……これぞ『安定したプロフェッショナル』の仕事、である。

1 腹上をS&S製へと換装し、排気量を1550ccまで高めたTCエンジン。そこに組み合わされたHSRキャブにはオリジナルのファンネルを装着する。2 サイドに一手間加えたワンオフのタンク。そのサイジングも絶妙だ。3 フットコントロールはレジェンド製をフォワード位置にセット。シンプルなルックスである。4 プライマリーはBDL製3°オープン。シュラウドの細かな処理にも注目したい。4 彫りの深いエングルーピングが施されたシートはブルによるもの。エッジの効いたフェンダーにはナチュラルによるペイントが施される。6 RENEGADE製ホイールにより240化されたリア廻り。走行性とルックスを両立する選定だ。



